

公益財団法人8020推進財団

令和5年度 歯科保健活動助成事業報告書 [抄録]

1. 事業名：新潟大学歯学部との連携で行う「う蝕（むし歯）予防管理システム」
2. 申請者名：公益財団法人新潟県健康づくり財団
3. 実施組織：公益財団法人新潟県健康づくり財団、新潟大学歯学部
4. 事業の概要： 令和5年12月3日（日）午後2時から新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」にて、「令和のむし歯治療講演会～歯をまもり削らず管理する手法～」を開催。本講演会には38人が参加し、参加者に対して新潟大学歯学部が提供する「う蝕（むし歯）予防管理システム」への参加を呼び掛けた。最終的には16人が本システムに参加した。
5. 事業の内容： 新潟県や新潟市から後援を受け、本財団と新潟大学歯学部の主催により、成人期以降の県民を対象に「う蝕、歯周病など歯科疾患予防に関する講演会（教育研修会）」を実施した。また、講演会を受けた方々に対しては、自主的に新潟大学歯学部の「う蝕（むし歯）予防管理システム」（別添資料参照）に参加することを奨励し、むし歯のリスクを評価し、予防・管理につなげ、最後まで自分自身の歯で食事を楽しむことの重要性を啓発した。 【講演会（教育研修会 各40分 講演30分+質疑応答10分）】 1 演題：あなたの食生活 むし歯になりやすいかも？ 新潟大学歯学部教授 小川祐司先生 2 演題：もうむし歯をこわがらない！あなたのむし歯のなりやすさを予測して簡単に歯を守ろう 東京医科歯科大学助教 安達奈穂子先生 3 演題：新潟大学病院歯科の歯をむし歯からまもり管理するシステムの紹介 新潟大学歯学部教授 野杵由一郎先生 講演会（教育研修会）終了後、同会場にて新潟大学歯学部の「う蝕（むし歯）予防管理システム」への参加者を募り、最終的に16人がシステムに参加した。
6. 実施後の評価（今後の課題）： 参加者数が予想よりも少なかったものの、参加者は、熱心に講演を聞きながらメモを取り、講演後には、多くの質問もあった。これにより、講演会の目的である「う蝕、歯周病など歯科疾患予防に関する知識」を普及できたと評価し、また、新潟大学が提供する「う蝕（むし歯）予防管理システム」への参加者も一定数確保することができた。今後は、本システムの参加者データを収集・分析し、その効果を広く周知し、県内歯科医院、県民に対し本システムへの参加を促進し、新潟県の8020並びに6024達成者の割合向上につなげたい。